

「私たちは地の塩なのですか？」（キリストの弟子の生き方②）

マタイの福音書5章13～16節

イエスキリストは、弟子たちに対して、「あなたがたは地の塩です。あなたがたは世の光です」と言われました。塩はそのものの本来の味を引き出し、腐敗を防ぎ、あるいはきよめるものです。光もまた同じです。

「この世にあって、私はとてもそのような存在ではない」と思ってしまうのですが、イエスキリストが「あなたがたは地の塩なのだ」と言われていることに、まずは心を留めましょう。



① 私たちは、地においては塩、世においては光です

“あなたがたは地の塩です。…あなたがたは世の光です。” 13,14

“イエスは再び人々に語られた。「わたしは世の光です。わたしに従う者は、決して闇の中を歩むことがなく、いのちの光を持ちます。」” ヨハネ8:12

“「起きよ。輝け。まことに、あなたの光が来る。主の栄光があなたの上に輝く。見よ、闇が地をおおっている。暗黒が諸国の民を。しかし、あなたの上には主が輝き、主の栄光があなたの上に現れる。国々はあなたの光のうちを歩み、王たちはあなたの輝きに照らされて歩む。」” 伊サヤ60:1-3

② 私たちは、この世界にあって、この世界を活かすために存在しています

“もし塩が塩気をなくしたら、何によって塩気をつけるのでしょうか。もう何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけです。” 13

“あなたがたのことばが、いつも親切で、塩味の効いたものであるようにしなさい。そうすれば、一人ひとりにどのように答えたならよいかが分かります。” コロサイ4:6

③ 私たちの人生の目的は、そのようにして神の栄光を表すことです

“山の上有る町は隠れることができません。また、明かりをともして升の下に置いたりはしません。燭台の上に置きます。そうすれば、家にいるすべての人を照らします。このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。” 14-

“飢えた者に心を配り、苦しむ者の願いを満たすなら、あなたの光は闇の中に輝き上り、あなたの暗闇は真昼のようになる。” 伊サヤ58:10

<分かち合おう>

- ・塩は、塩気をもっている必要があります。また、光は明るさを保ち続けなければなりません。クリスチャンにとっての塩気、また明るさとは何のことでしょうか。そのことをイエス様はこの後で語っていかれます、あなたはどういうものだと考えていますか。